



M2000 コンピューター 運用マニュアル



Commercial Food Equipment Service Association メンバーである Frymaster は、CFESA 認定技術者の起用を推奨します。

24 時間サービス ホットライン
+1-800-551-8633 (米国電話番
号)

NOV 2003 年 11 月
 * 8196917 *

M2000 コンピューター

目次

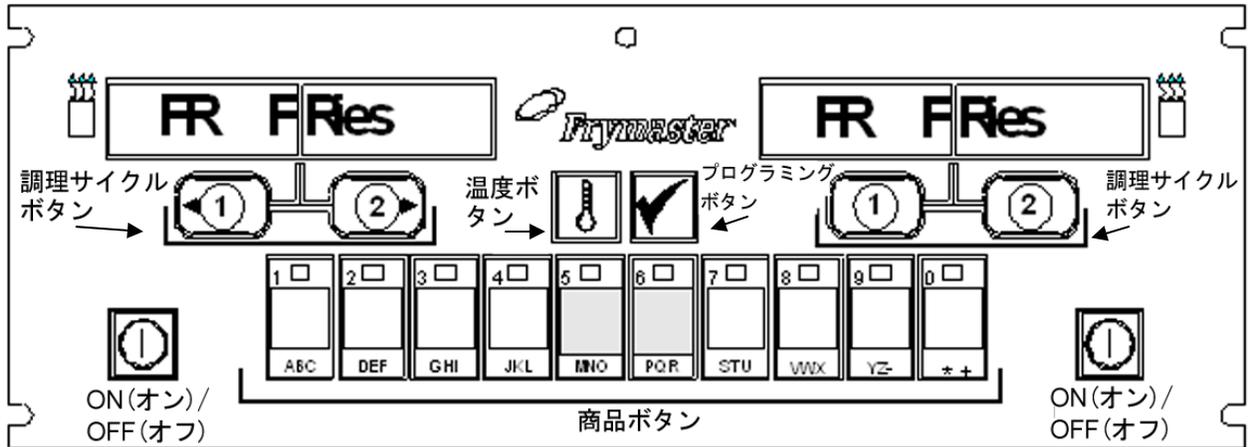
| | |
|----|-----|
| 概説 | 1-1 |
|----|-----|

| | |
|--------------------|-----|
| クイック リファレンス | |
| 基本運用 | 2-1 |
| 複数商品表示での調理 | 2-2 |
| 専用表示での調理 | 2-3 |
| ブレックファーストからランチへの変更 | 2-4 |
| ランチからブレックファーストへの変更 | 2-5 |

| | |
|----------------------|-----|
| コンピューター初期設定/言語選択 | 3-1 |
| フライ ステーションのプログラミング | 4-1 |
| 複数商品フライヤーのプログラミング | 5-1 |
| 新しいメニュー アイテムの追加 | 6-1 |
| ボイルアウトの追加 | 7-1 |
| Boilout (ボイルアウト) の選択 | 7-1 |

| | |
|-----------------|-----|
| プログラミングとテスト コード | 8-1 |
| プログラミング | 8-1 |
| 設定 | 8-1 |
| リカバリ チェック | 8-2 |
| 規定の設定の読み込み | 8-2 |
| 音量レベル、言語の選択 | 8-3 |
| 華氏表示から摂氏表示への変更 | 8-3 |
| 上限リミットのチェック | 8-4 |
| コンピューターの移動 | 8-5 |
| 故障コード | 9-1 |

M2000 概説



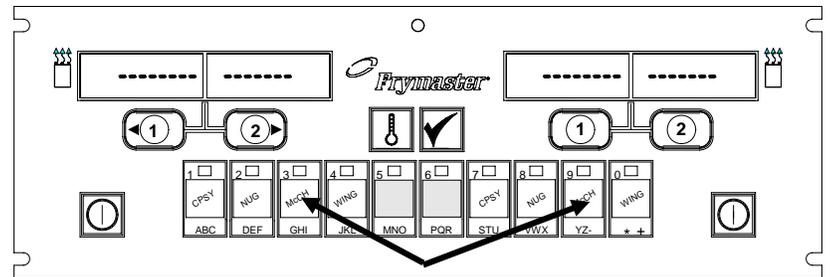
1.1 全般

M2000 へようこそ、これは、M100B のワンボタンの簡便さを継承しつつ、40 商品のメニュー取り扱い能力を追加したコンピューターです。本コンピューターは使用が簡単です。ワンボタンのプッシュで専用バット内で調理されるアイテム向けの調理サイクルが開始されます。

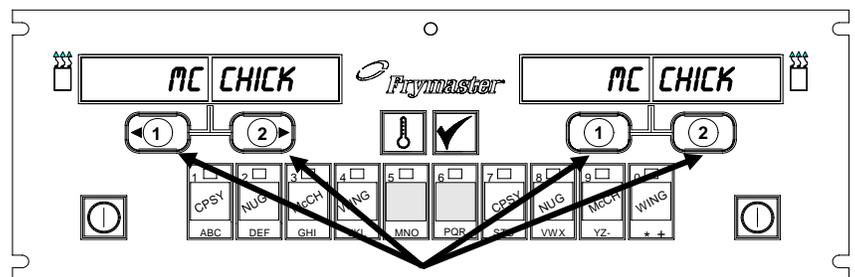
複数商品バット上の同様な柔軟性のあるコンピューターは、調理サイクルを起動するために 2 個のボタンのみが要求です。商品ボタン上で 1 個のメニューアイテムを選択し、それを押してから、目的のアイテムを表示しているディスプレイ下のサイクル ボタンを押すだけです。本コンピューターは、チキンマックナゲットからクリスピーチキンまで任意の追加済みメニューアイテムに対して連続して対応することが可能です。

典型的な店舗設定において、3 バット・フライステーション上の M2000 は、FR FRIES を表示し(上で表示)、調理チャネル・ボタンのワンプッシュで調理サイクルを起動するようになります。チキン/フィレ・ステーション

上では、LED ディスプレイは破線を表示します。調理サイクルを起動するには、商品ボタンを押してから、ドロップ・バスケットの場所に対応している調理サイクル・ボタンを押します。チキンマックナゲット向けの商品ボタンを押すことで、McChick がディスプレイ内に現れることになります。適切なドロップ・バスケットの場所に対応している調理サイクル・ボタンを押すだけです。



商品ボタン 3 または 9 を押すと McChick が表示されます。



McChick ディスプレイ下のいずれかの調理サイクル・ボタンを押すことで、調理サイクルが起動されます。

M2000 概説

M2000 は、フルポットおよびスプリットポット両方の、電気及びガス・フライヤーと共に稼動します。

1.2 サービス情報

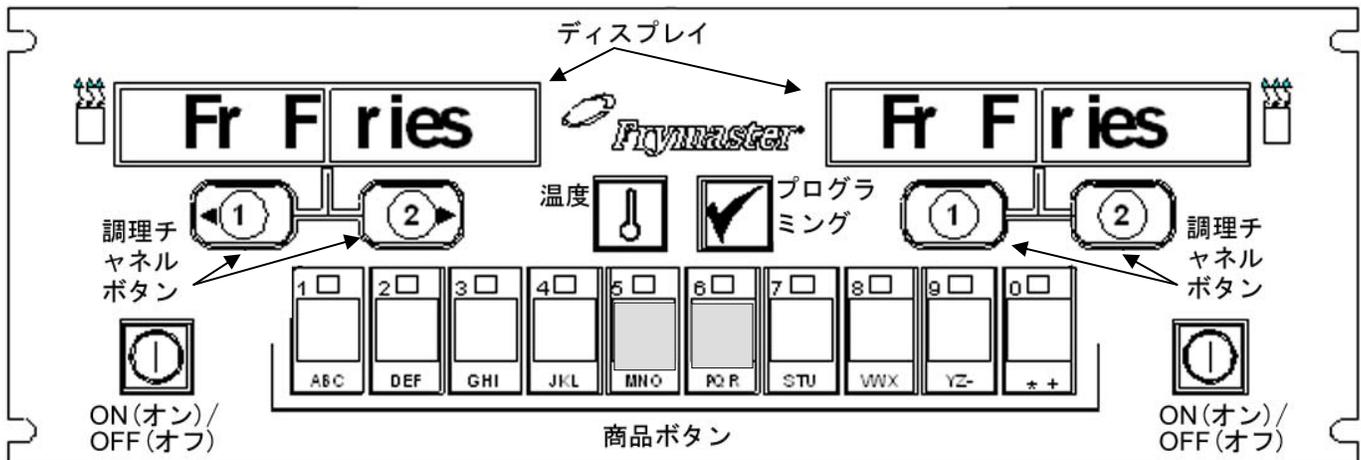
最寄の保守および修理センターの場所については、このマニュアルの裏表紙のサービス電話番号までご連絡ください。サービス支援を要求する場合、使用する調理コンピューターのモデル番号とシリアル番号、そしてこの調理コンピューターが設置されているフライヤーの種類を常に提供してください。

より効率的にお客様を支援させていただくために、以下の情報が必要となります:

| | |
|----------|-------|
| モデル番号 | _____ |
| シリアル番号 | _____ |
| フライヤーの種類 | _____ |
| 問題の特徴 | _____ |

また、お客様のサービス問題を解決するために有用と考えられる他の情報もお寄せください。

基本運用



フライヤーを ON(オン) にする

フルのポット用には右側キーを押します; スプリットポット上の希望する側のキーを押します。



フライヤーを OFF(オフ) にする

フルのポット用には右側キーを押します; スプリットポット上の希望する側のキーを押します。



フライポット温度を確認する

[TEMP](温度) キーを1回押します。ディスプレイにフライポット温度が表示されます。



フライポット設定温度を確認する

[TEMP](温度) キーを2回押します。ディスプレイにフライポット設定温度が表示されます。



Duty(手作業) の解除、または Alarm(アラーム) の削除

アクティブなディスプレイ下のキーを押します。



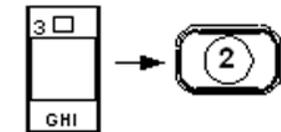
ワンボタン調理サイクル (専用モード) を開始する

希望するアイテムを表示しているディスプレイ下のいずれかのキーを押します。



ツウボタン調理サイクル (複数商品モード) を開始する

希望する商品のアイコンが付いた製品キーを押します。調理チャンネル ボタンを押して調理サイクルを開始します。



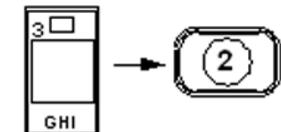
専用モードから複数商品モードへ切り替える

表示済みメニュー アイテム下の [Cook Channel] (調理チャンネル) ボタンを、ピープ音が聞こえるまで 5 秒間押し続けます。ディスプレイが破線ラインに変更されます。



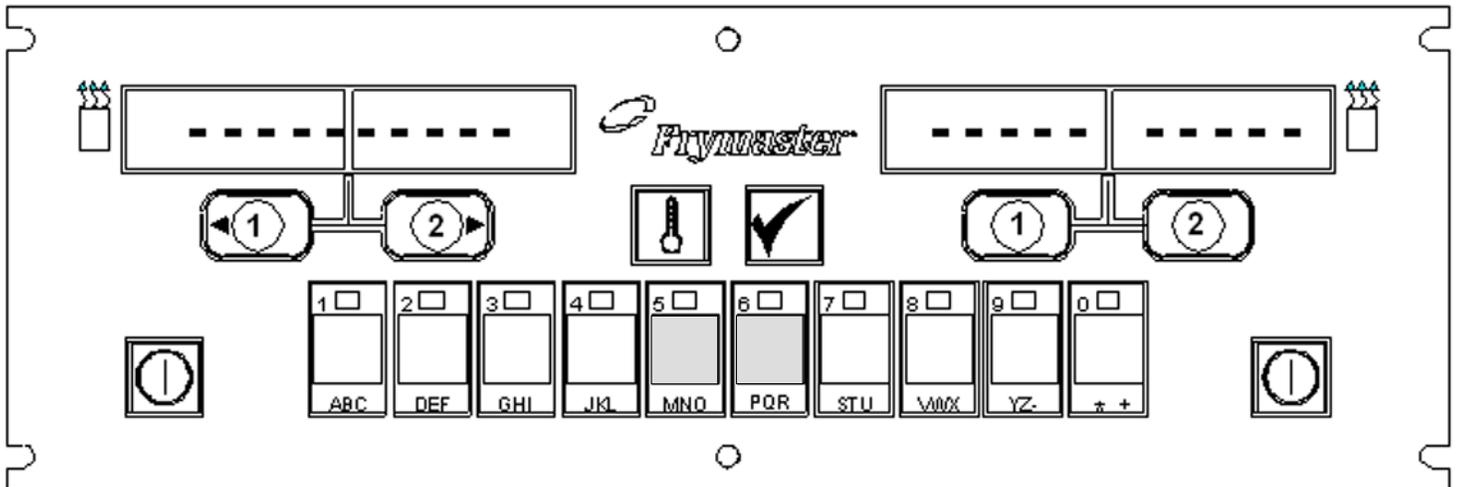
複数商品モードから専用モードへ切り替える

希望する商品のアイコンが付いた製品キーを押します。希望するアイテムを表示しているディスプレイ下の調理チャンネル ボタンを 5 秒間押し続けます。



M2000 コンピューター

複数商品表示での調理



1 破線ラインが、両方のディスプレイに表示されます。

2 商品ボタンを押します。



3 適切な設定ポイントを持つバットが表示されます。

Mc chick

4 不適切な設定ポイントを持つバット表示されます:



5 調理チャンネル ボタンを押して調理サイクルを開始します。



6 ディスプレイが「MCCK」と残存調理時間を交互に表示します。

Mc cK
↑↓
2:34

7 シェイクのように、このメニュー アイテムに「DUTY」(手作業) が要求される場合は、手作業が実行されるべき時間に「DUTY」(手作業) が表示されます。

duty
(手作業)

8 「DUTY」(手作業) 表示下の調理チャンネル ボタンを押して、アラームをキャンセルします。



9 調理時間が完了すると、「Pull」(取り出し) が表示され、アラームが鳴ります。

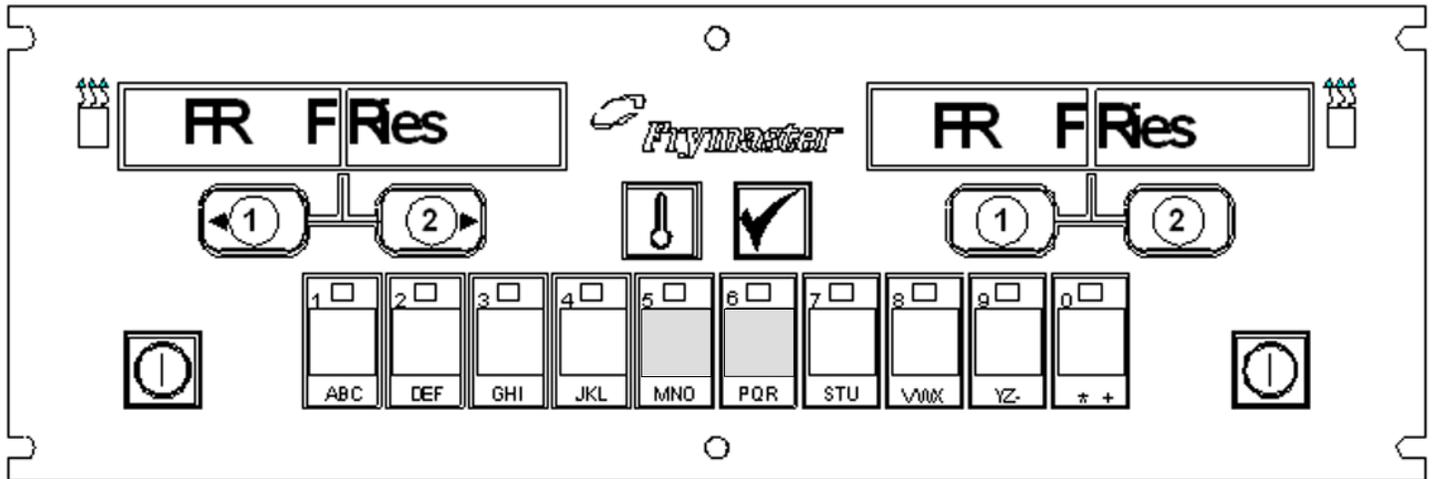
Pull
(取り出し)

10 「PULL」(取り出し) 表示下の調理チャンネル ボタンを押して、アラームをキャンセルします。



11 この調理サイクルの終わりに、アクティブなディスプレイ内に破線ラインが再び表示されます。

M2000 コンピューター 専用表示での調理



1 「FR FRIES」などのメニューアイテムがディスプレイに表示されます。

fr fries

2 調理チャンネル ボタンを押してその調理サイクルを開始します。



3 ディスプレイが省略した商品名と残存調理時間を交互に表示します。

FRs ⇄ 2:34

4 「Duty」(手作業)がフライバスケットをシェイクする時に表示されます。

duty

5 調理チャンネル ボタンを押してアラームをキャンセルします。



6 この調理サイクルが完了すると「Pull」(取出し)が表示されます。

pull

7 調理チャンネル ボタンを押してアラームをキャンセルします。



8 「Q7」が表示され、「FRES」と交互に表示されます。品質時間カウントダウンが開始されます。

Q7 ⇄ Fr is

Q1 ⇄ Fr is

9 ここで、調理チャンネル ボタンを押すことで、調理サイクルを起動させることになり、品質カウントダウンを終了させます。



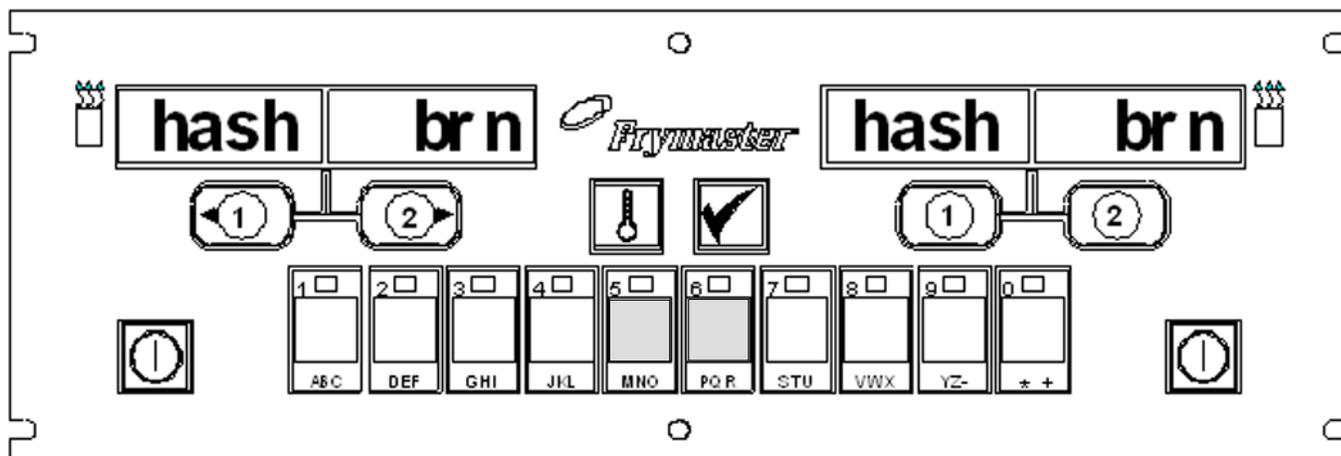
10 品質時間が経過すると「QA」が表示されます。

QA

11 調理チャンネル ボタンを押すことで、表示が「FR FRIES」へと復元し、ユニットは調理へ準備完了となります。

1
↓ ↓
FR Fries

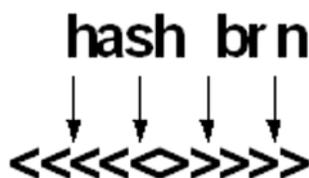
M2000 コンピューター ブラックファースト設定からランチへの変更



- 1** マックフライポテト用に商品ボタンを押します。



- 2** コンピューターが「Hash Brn」から「<<<< >>>>」と表示を変更し; アラームが鳴ります。



- 3** 表示の下の調理チャンネル・ボタンを押しそのまま5秒間押し続けます



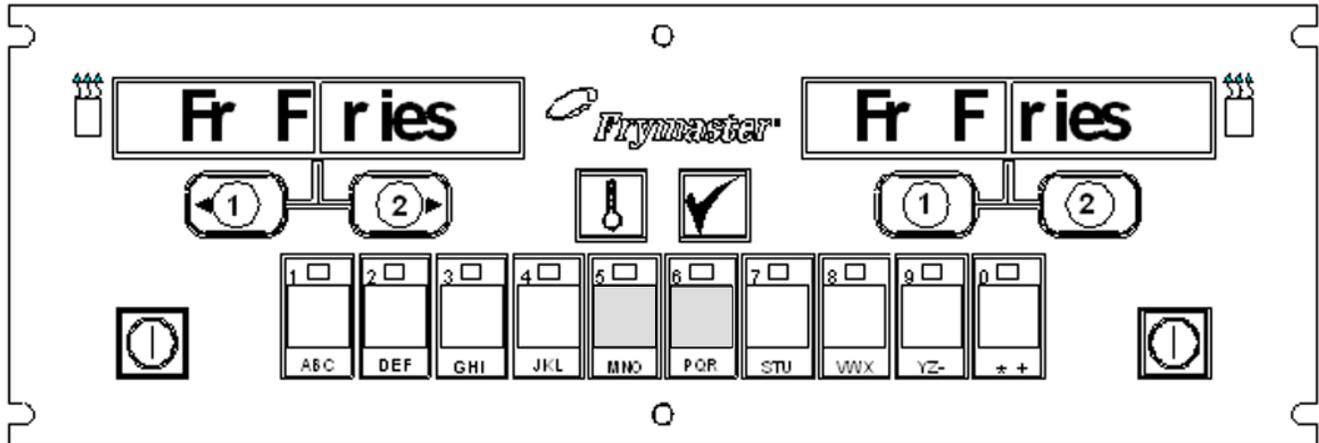
- 4** 表示が「FR FRIES」へと変更されます。

fr fries

両方の表示を「FR FRIES」へと変更します

M2000 コンピューター

ランチ設定からブラックファーストへの変更



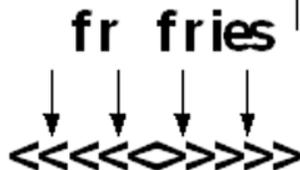
1 コンピューター
ディスプレイ

FR Fries

2 ハッシュブラウンの
商品ボタンを押します。



3 コンピューターが
「FR FRIES」から
「<<<< >>>>」へと表示
を変更し；アラーム
が鳴ります。



4 表示の下の調理チャネ
ル・ボタンを押しその
まま5秒間押し続け
ます。



5 表示が「Hash Brn」へ
と変更させます。

hash br n

M2000 設置/設定

| | |
|--|--|
| <p>コンピューターの設定: 言語、音声音量を選択する</p> <p>コンピューターの初期設定に使用されます。</p> | <ol style="list-style-type: none"> コンピューター ディスプレイは OFF。 [<input checked="" type="checkbox"/>] を押します。 左側ディスプレイ内に「code」(コード) が表示されます。 <div data-bbox="540 443 862 579" style="text-align: center;"> </div> <ol style="list-style-type: none"> (3322) を押します。 左側コンピューター ディスプレイは、「loading」(読み込み中) と「menu」(メニュー) の間を繰り返すこととなります。右側ディスプレイは、39 までカウントし、空白となります。 コンピューター ディスプレイは「OFF」(オフ) を表示します。 [<input checked="" type="checkbox"/>] を押します。 左側ディスプレイ内に「code」(コード) が表示されます。 |
| <p>コンピューターには 2 個のボリューム設定があります。</p> | <ol style="list-style-type: none"> (1655) を押します。 「VOLUME」(音量) が左側ディスプレイに表示されます; 「HIGH」(高音量) または 「LOW」(低音量) が右側に表示されます。 [<input type="checkbox"/>] を押して高および低警告音の音量を切り替えます。 右側のディスプレイに希望する設定が表示されたら、[<input checked="" type="checkbox"/>] を押して選択を固定します。 |
| <p>ディスプレイ内に表示される言語を設定するために使用されます。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 「Language」(言語) が左側ディスプレイに表示され*; 「English」(英語) が右側に表示されます。 <i>華氏から摂氏へ温度表示を変更するための指示については、8~3 ページをご参照ください。</i> [<input type="checkbox"/>] を押して、言語の選択を切り替えます。 希望する言語が右側ディスプレイに表示されたら、[<input checked="" type="checkbox"/>] 押しして選択を固定します。 |
| <p>*注: 表示される言語の変更、または以前にプログラム済みのコンピューター上のメニュー・パラメーターを変更することは、スペシャル・メニュー用に入力済みのあらゆるプログラムを削除します。</p> | |

M2000 設置/設定

| | |
|---|--|
| <p>米国または米国外のメニュー・アイテム用のメニュー・パラメーターを設定するために使用されます。</p> | <p>16. 「Menu」(メニュー) が左側ディスプレイに表示されます*; 「USA」(米国) または 「Non-USA」(米国外) が右側に表示されます。</p> |
| <p>*注: 言語の変更、または以前にプログラム済みのコンピューター上のメニューの選択を変更することは、スペシャル・メニュー用に入力済みのあらゆるプログラムを削除します。</p> | <p>17.  を押して、メニューの選択を切り替えます。</p> <p>18. 希望するメニューが右側ディスプレイに表示されたら、 を押して選択を固定します。規定の英語設定から変更した場合は、左側コンピューター・ディスプレイは、「Loading」(読み込み中) と 「menu」(メニュー) を交互に表示するようになります。右側ディスプレイは、38 までカウントし、空白となります。</p> <p>19. 本コンピューターがディスプレイを 「Off」(オフ) にします。</p> <p>20.  を押します。</p> <p>21. 「Code」(コード) が左側ディスプレイに表示されます。</p> |
| <p>フライヤーをガスまたは電熱用、フルまたはスプリットのバン運用に設定します。</p> | <p>22. 商品キーと共に、 (1656) を押します。</p> <p>23. 「GAS」(ガス) が左側ディスプレイに表示されます。「YES」(はい) が右側に表示されます。</p> <p>24.  を押して、「YES」(はい) と 「NO」(いいえ) を切り替えます。ガスフライヤーには、「YES」(はい) に切り替えます。電熱フライヤーには、「NO」(いいえ) を選択します。</p> <p>25. 希望する選択が右側ウィンドウ内に表示されたら、 を押して次の選択に進みます。</p> <p>26. 「Split」(スプリット) が左側ディスプレイに表示され、「Yes」(はい) が右側に表示されます。 を押して、「YES」(はい) と 「NO」(いいえ) を切り替えます。スプリットバン用には 「Yes」(はい) と切り替え; フルのバン用には 「NO」(いいえ) に切り替えます。</p> <p>27.  を押して次の選択に進みます。</p> <p>28. 画面が空白になります。「OFF」(オフ) が表示されます。本コンピューターが、以下のセクションで概説されるプログラムに向けての準備が完了しました。</p> |

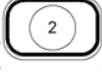
専用商品運用向けのプログラム

| | |
|------------------------------------|---|
| <p>例: 専用バットのプログラミング</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピューターディスプレイは「OFF」(プログラムモードに移行するためにコンピューターはオフである必要があります) 2.  を押します。 3. 「Code」(コード) が左側ディスプレイに表示されます。 |
| <p>商品ボタンにメニュー アイテムを格納する。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 4. 商品キーと共に、 (1650) を押します。 5. 「FR FRIES」が左側ディスプレイに表示されます。右側ディスプレイは空白です。 6. LED が商品ボタン1、マックフライポテト用の規定の商品ボタンを照明するようになります。 7. 要求される場合には、 を押して、別のメニューアイテムに進みます。この例において、本コンピューターは、マックフライポテトに対して専用とされます。 |
| <p>マックフライポテト用に設定温度を設定する。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 8. コンピューター右側面の  を押します。「YES」(はい) が、フルポット上の両方のボタンの上に表示されます;これはスプリットポット上の  の上にものみ表示されますこのステップは、バットの設定温度を 168°C、マックフライポテトの設定温度に設定します。 9. コンピューター右側面の  を押します。「YES」(はい) がボタン上のディスプレイに表示されます。このステップが、スプリットポット上でバット設定温度を正確に 168°C に設定します。 |
| <p>Duty(手作業) 時間を設定する。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 10.  を押します。「Duty 1」(手作業 1) が左側ディスプレイに表示されます。「M:30」が右側に表示されます。これで調理サイクル内に Duty(手作業) アラームの鳴る秒数を設定します。「M:30」が規定の設定であり、これが使用されなければなりません。 |
| <p>アラームのキャンセルの選択を設定する。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 11.  を押して、自動アラームと手動アラーム キャンセルを切り替えます。左側ディスプレイは、 が押されるたびに、「M:30」と「A:30」を交互に表示します。手動アラームキャンセルは、規定の設定です。 |
| <p>第2番目の Duty (手作業) アラームを設定する。</p> | |

専用商品運用向けのプログラム

| | |
|---------------------|--|
| 調理時間を設定する。 | <p>12.  を押します。「Duty 2」(手作業 2) が左側ディスプレイに表示されます。「M :00」が右側に表示されます。これで調理サイクル内に、第 2 番目の Duty アラームが鳴るようになる秒数を設定します。</p> <p>13. 要求される場合には、数字付き商品キーを使用して時間を入力します。「M :00」が規定の設定です。</p> <p>14. 「ステップ 10」に従い、自動アラームと手動アラーム キャンセルを切り替えます。</p> |
| 品質時間を設定する。 | <p>15.  を押します。「Remove」(削除) が左側ディスプレイに表示されます。「M 3:10」が右側に表示されます。これで選択済み商品用に調理時間を設定します。要求に従い、数字付きキーを使用して時間を変更します。「3:10」がマックフライポテト用の規定の調理時間です。</p> |
| 商品調理温度または設定温度を設定する。 | <p>16.  を押して、自動アラームと手動アラーム キャンセルを切り替えます。</p> <p>17.  を押します。「QUAL」(品質) が左側ディスプレイに表示されます。「M 7:00」が右側に表示されます。これがマックフライポテト用の規定の品質保持時間です。要求に従い、数字付き商品キーを使用して時間を変更します。ゼロを入力することで品質タイマーは無効となります。</p> <p>18.  を押して、自動アラームと手動アラーム キャンセルを切り替えます。</p> <p>19.  を押します。「Set-Temp」(設定温度) が左側ディスプレイに現れます。「168°C」が右側に表示されます。これがマックフライポテト用の規定の設定温度です。要求される場合には、数字付き商品キーを使用して変更します。</p> <p>20. 追加のアイテム用に「ステップ 7~19」を繰り返します。</p> <p>21. 本コンピューター上に最後のプログラミング メニュー アイテム  が表示されたら、 を押してメニュー アイテムを固定し、プログラミングを終了します。</p> |

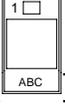
複数商品運用のプログラミング

| | |
|--|---|
| <p>複数アイテム バットのプログラ ミング</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピューターディスプレイは「OFF」(プログラミング モードに移行するためにコンピューターはオフである必要があります) 2.  を押します。 3. 「Code」(コード) が左側ディスプレイに表示されます。 |
| <p>商品ボタンにメ ニュー アイテム を格納する。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 4. 商品キーと共に、 (1650) を押します。 5. 「FR FRIES」が左側ディスプレイに表示されます。右側ディスプレイは空白です。 6. LED が商品ボタン 1、マックフライポテト用の規定の商品ボタンを照明するようになります。 7.  を押して次のメニュー アイテムに移動します。 8. 「Filet」 が左側ディスプレイに表示されます。 9. 商品ボタンを選択して押し、調理サイクルを格納します。選択した商品ボタン内の LED が点灯するようになります。右側ディスプレイは空白です。 |
| <p>調理する温度を 設定する。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 10. スプリット ポット フライヤーの右側の  を押し、「YES」(はい) が調理チャンネル ボタンの上のディスプレイに表示されます。これでマックフライポテト用の温度に設定温度を設定します。 11.  を押します。「Duty 1」(手作業 1) が左側ディスプレイに表示されます。「M:00」が右側に表示されます。これで調理サイクル内に Duty(手作業) アラームの鳴る秒数を設定します。 |
| <p>Duty(手作業) 時 間を設定する。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 12.  を押して、自動アラームと手動アラーム キャンセルを切り替えます。左側ディスプレイは、 が押されるたびに、「M :00」と「A :00」を交互に表示します。手動アラーム キャンセルは、既定の設定です。 13.  を押します。「Duty 2」(手作業 2) が左側ディスプレイに表示されます。「M :00」が右側に表示されます。これで調理サイクル内に、第 2 番目の Duty アラームが鳴るようになる秒数を設定します。 14. 要求される場合には、数字付き商品キーを使用して時間を入力します。「M :00」が既定の設定です。 |

複数商品運用のプログラミング

| | |
|---------------------------------|---|
| <p>調理時間を設定する。</p> | <p>15. 「ステップ 12」に従い、自動アラームと手動アラーム キャンセルを切り替えます。</p> <p>16.  を押します。「Remove」(削除) が右側ディスプレイに表示されます。「Filets」用の既定の調理時間、「M 3:40」が右側ディスプレイに表示されます。要求に従い、数字付き商品キーを使用して新しい調理時間を分と秒の時間単位で入力します。</p> |
| <p>品質時間を設定する。</p> | <p>17.  を押して、自動アラームと手動アラーム キャンセルを切り替えます。</p> <p>18.  を押します。「Qual」(品質) が左側ディスプレイに表示され; 「M :00」が右側に表示されます。数字付き商品キーを使用して商品の保持時間を入力します。品質タイマーが要求されない場合は、「0:00」を入力します。</p> |
| <p>選択済み商品用にバットを使用するために設定する。</p> | <p>19.  を押して、自動アラームと手動アラーム キャンセルを切り替えます。</p> <p>20.  を押します。左側ディスプレイに「Set-Temp」(設定温度) が表示され; 176°C が右側に表示されます。要求される場合には、数字付き商品キーを使用して新しい設定温度を入力します。</p> |
| | <p>21.  を押します。「Filet」が左側ディスプレイに表示され; 「Yes」(はい) が右側に表示されます。</p> <p>22.  を押し、次の希望するメニュー アイテム (たとえば、ジューシーチキンなど) に移動します。</p> <p>23. 「ステップ 9~21」を繰り返して、追加のメニュー アイテムを入力します。</p> <p>24. 本コンピューター上に最後のプログラミング メニュー アイテムが表示されたら、 を押してメニュー アイテムを固定し、プログラミングを終了します。</p> |

新しいメニューアイテムのプログラミング

| | |
|---|--|
| <p>新しいメニューアイテムの追加</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピューターディスプレイは「OFF」(プログラミングモードに移行するためにコンピューターはオフである必要があります) 2.  を押します。 3. 「Code」(コード) が左側ディスプレイに表示されます。 |
| <p>最初の Duty(手作業)を設定します。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 4. 商品キーと共に、 (1650) を押します。 5.  を使用し、ディスプレイが「Prod 8」(商品 8) またはそれよりも大きな数字を表示するまでメニュー アイテムを前に進めて表示させます。 |
| <p>Duty(手作業) 時間が要求されない場合は、「0:00」を入力します。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 6.  を押し、右側ディスプレイが「EDIT」(編集) と表示するようになります。左側ディスプレイの最初の文字が点滅するようになります。 |
| <p>商品名を入力します。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 7.  を使用しその商品の名前を入力します。それぞれのキーは3個の文字の内の1文字を表示できます。必要な文字のラベルが付いたキーをその文字が表示されるまで押します。 |
| <p>調理時間を設定する。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 8.  を押しカーソルを前に進めます。[#0] キーを使用しスペースを挿入します。 9. たとえば、「WINGS」と入力する場合は、[#8] の商品キーをディスプレイに「w」が表示されるまで押します。 10.  を使用しカーソルを次の表示スペースに進ませます。[#3] キーを「l」が表示されるまで押します。ディスプレイで「WINGS」とつぶられるまで続行します。 11.  を押します。 |
| <p>設定温度を設定する。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 12. 「P」が点滅し、数字が表示されます。「ステップ7~10」を使用してメニュー アイテム用の省略名を入力します。省略した短い名前が調理サイクル中に調理時間と交互に表示されることとなります。 13.  を押します。新しく入力した製品名が左側に表示されます。 |

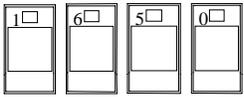
新しいメニュー アイテムのプログラミング

14. 希望する場合には、新しい商品用に調理サイクルを格納するために1つの商品ボタンを選択し、押します。選択した商品ボタン内のLEDが点灯するようになります。右側ディスプレイは空白です。
15. [] を押します。
16. 「Duty 1」(手作業 1) が左側ディスプレイに表示されます。「M:00」が右側に表示されます。要求に従い、商品キーを使用してDuty(手作業) 時間を入力します。
17. [] を押して、自動アラームと手動アラーム キャンセルを切り替えます。手動アラーム キャンセルは、既定の設定です。
18. [] を押します。「Duty 2」(手作業 2) が左側ディスプレイに表示されます。「M :00」が右側に表示されます。
19. 希望する場合には、数字付き商品キーを使用して時間を入力します。
20. [] を押して、自動アラームと手動アラーム キャンセルを切り替えます。
21. [] を押します。「Remove」(削除) が右側ディスプレイに表示されます。「M :00」が右側に表示されます。数字付き商品キーを使用して新しい調理時間を分と秒の時間単位で入力します。
22. [] を押して、自動アラームと手動アラーム キャンセルを切り替えます。
23. [] を押します。「Qual」(品質) が左側ディスプレイに表示され; 「M :00」が右側に表示されます。要求に従い、プログラム キーを使用して商品の保持時間を入力します。
24. [] を押して、自動アラームと手動アラーム キャンセルを切り替えます。
25. [] を押します。左側ディスプレイに「Set-Temp」(設定温度) が表示され; 0°C が右側に表示されます。商品キーを使用して設定温度を入力します。

新しいメニュー アイテムのプログラミング

| | |
|--|---|
| | <p>26.  を押し、左側ディスプレイに「PROBE」(プローブ)が表示され; 「YES」(はい) が右側に表示されます。</p> <p>27.  を使用して「YES」(はい) と「NO」(いいえ) を切り替えます。ディスプレイを「NO」(いいえ) としてプローブ機能を無効にします。</p> <p>28.  を押します。新しい商品名が左側ディスプレイに表示され、「Yes」(はい) が右側に表示されます。</p> <p>29.  を押し次のプログラム可能なメニューの場所に進みます。</p> <p>30. 本コンピューター上に最後のプログラミング メニュー アイテムが表示されたら、 を押してメニュー アイテムを固定し、プログラミングを終了します。</p> |
|--|---|

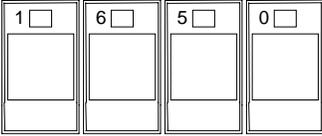
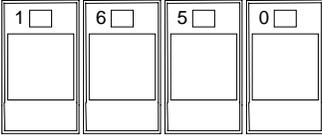
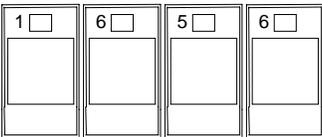
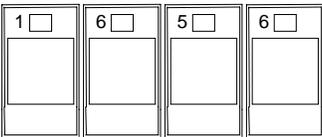
M2000 ボイルアウトの追加/選択

| | |
|------------------|---|
| <p>ボイルアウトの追加</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピューターディスプレイは「OFF」(オフ)。 2.  を押します。 3. 左側ディスプレイは「CODE」(コード) を表示します。 4. 商品キーと共に、 (1650)を押します。 5.  を使用しプログラム済みアイテムを逆に表示させ、商品 40 の内のポジションでの番号付き商品を「Boil Out」(ボイルアウト) に設定します。 6.  のグレイ商品ボタンを押し「Boil Out」(ボイルアウト) の設定を保存します。ボタン内で緑色 LED が点灯するようになります。 7.  の ON/OFF(オン/オフ) ボタンを押しフライヤーの電源を切り、プログラミングを固定します。 |
| <p>ボイルアウトの選択</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1.  を押しフライヤーの電源を切ります。 2. コンピューターは「OFF」(オフ) を表示します。 3. ショートニング油脂をフライヤーから排出させます。 4. 清掃するフライポットにボイルアウト溶液を加えます。 5.  を押しフライヤーの電源を入れます。ディスプレイが「LOW Temp」(低温度) を表示するようになります。 6. ボイルアウト プログラミングを格納するために、 を押します。 |

M2000 ボイルアウトの追加/選択

| | |
|--|---|
| | <ol style="list-style-type: none">7. コンピューター ディスプレイに「<<<<>>>>」が表示されるようになります。8. ボイルアウトしたいバット下の  の調理チャンネルボタンを押しそのまま押し続けます。おおよそ5秒間押し続けて離します。「Boil Out」(ボイルアウト) がボタン上のディスプレイに表示されるはずですが。9. この調理チャンネルがボイルアウトのために専用とされ、90°C の設定温度を持つようになります。10. 「Boil Out」(ボイルアウト) ディスプレイ下の  調理チャンネルを押します。PM カード集内で概説済みの「McDonald のボイルアウト手順」に従います。11. ボイルアウト完了後に、「専用アイテムの追加と変更」内のステップに従い、このフライバットを1個のメニューアイテムに対し再度専用となるように設定を行います。 |
|--|---|

プログラミングコード用クイックリファレンス

| | |
|---|---|
| <p>プログラミング</p> <p>商品ボタンのプログラムのためと新しいメニューアイテムを追加するために使用されます。</p> | <ol style="list-style-type: none">1.  を押します。2. コンピューターディスプレイは「OFF」(オフ)。プログラミングモードに移行するためにコンピューターはオフである必要があります。3.  を押します。4. 左側ディスプレイ内に「code」(コード) が表示されます。 5.  (1650) を押します。詳細説明は、4-2 ~ 6-3 ページでご参照ください。 |
| <p>設定</p> <p>コンピューターの初期のインストールで設定するため、またはコンピューターを異なる構成を持つフライヤーに移動するために使用されます。</p> | <ol style="list-style-type: none">1.  を押します。2. コンピューターディスプレイは「OFF」(オフ)。3.  を押します。4. 左側ディスプレイ内に「code」(コード) が表示されます。 5.  を押します (1656)。このコードは本コンピューターを設定するために使用されます。詳細説明は、3-1 ~ 3-2 ページでご参照ください。 |

プログラミングコード用クイックリファレンス

| | |
|---|---|
| <p>リカバリ チェック</p> <p>ウォームアップの重要なステージで、フライヤーが調理油の温度を10°C上昇させるために要求される時間^oを表示します。</p> | <p> を押します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピューター ディスプレイは「OFF」(オフ)。 2.  を押します。 3. 左側ディスプレイ内に「code」(コード) が表示されます。 <p> (1652) を押します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. 両方にディスプレイに時間が表示されます。このコードがフライヤーの復帰時間を確認するために使用されます。 |
| <p>工場出荷時へのリセット</p> <p>標準メニュー アイテム用に工場出荷時設定を再読み込みします。</p> <p>注: 工場出荷時リセットに続き、すべての調理時間、設定温度、Duty(手作業設定)、品質時間設定を確認して、これらがあなたのレストラン向けに確立されている各仕様に対して設定されていることを確実にしてください。</p> | <p> を押します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. コンピューター ディスプレイは「OFF」(オフ)。 3.  を押します。 4. 左側ディスプレイ内に「CoDE」(コード) が表示されます。 <p> (3322) を押します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 6. これを使用して、本コンピューターは工場出荷時の既定値に設定します。<i>詳細説明は、3-1~3-2 ページでご参照ください。</i> |

プログラミングコード用クイックリファレンス

| | |
|--|--|
| <p>表示する言語、音量レベルの設定</p> <p>スピーカー音量、本コンピューター表示の言語、地域または各国共通メニュー既定値を設定するために使用されます。</p> | <div data-bbox="1015 254 1360 537" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>注: 本コンピューター上で表示される言語、またはメニュー選択を変更することは、レストラン職員により入力済みのあらゆるスペシャル商品プログラミングを削除します。</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 1.  を押します。 2. コンピューター ディスプレイは「OFF」(オフ)。 3.  を押します。 4. 左側ディスプレイ内に「code」(コード) が表示されます。 <div data-bbox="540 779 862 911" style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; text-align: center;">1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; text-align: center;">6</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; text-align: center;">5</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; text-align: center;">5</div> </div> <ol style="list-style-type: none"> 5.  (1655) を押します。完全な設定の指示については、3-1~3-2 ページをご参照ください。 |
| <p>華氏表示から摂氏表示への変更</p> <p>*注: 左側については、「8888」と左の1と2ボタンを使用してください。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. 華氏温度を表示しているコンピューター上で  を押します。 2. コンピューター ディスプレイは「OFF」(オフ) を表示します。 3.  を押します。 4. 左側ディスプレイ内に「CoDE」(コード) が表示されます。 <div data-bbox="540 1535 862 1667" style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; text-align: center;">1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; text-align: center;">6</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; text-align: center;">5</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; text-align: center;">8</div> </div> <ol style="list-style-type: none"> 5.  (1658) を押します。 6. コンピューター画面がしばらく空白になってから、「OFF」(オフ) が表示されます。 |

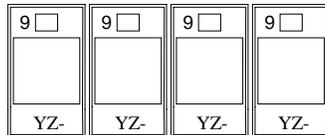
プログラミングコード用クイックリファレンス

上限リミットの チェック

7.  を押します。 を押します。温度はこれで華氏を表示します。華氏に戻すには「ステップ1~7」を繰り返します。

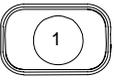
1.  を押します。
2. コンピューターディスプレイは「OFF」(オフ)を表示します。
3.  を押します。
4. 左側ディスプレイ内に「CoDE」(コード)が表示されます。

5. フルバット、またはスプリットポットの右側用には、



(9999*) を押します。注：このテストは 82°C を超過する調理オイルでのみ実行することができます。ショートニング油脂の温度が 82°C を越えていない場合は、「TOO COLD」(温度が低過ぎます)が表示されることとなります。

6. 「HI-LIMIT」(上限リミット)が右側ディスプレイに表示されます。

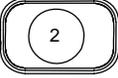
7.  の右側調理チャンネルキーを押しそのまま押し続けます。

8. フライヤーが加熱を開始するようになり、 が点灯します。

9. 右側ディスプレイが、ショートニング油脂の温度が 210°C に到達するまで、「HI-limit」(上限リミット)と温度を交互に表示するようになります。この後、この表示が「Hi-1」(上限-1)と温度を交互に表示するように変更します。

10. 加熱が切られ、これで Hi-1(上限-1)テストが完了します。

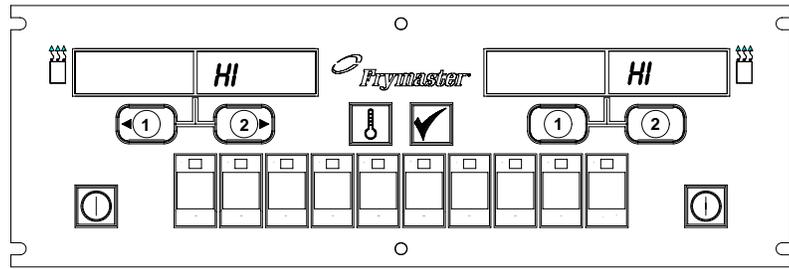
プログラミングコード用クイックリファレンス

| | |
|--|--|
| | <p>11. 右側の  を押しそのまま押し続けて上限リミット 2 テストを開始します。</p> <p>12. ディスプレイが、上限リミットセンサー接点が開くまで、「Hi-Limit」(上限リミット)と温度を交互に表示するようになります。ディスプレイが「Hi-2」(上限-2)を表示するようになります。</p> <p>13.  を押してテストをクリアし、コンピューターをオフにします。</p> <p>14. 上限リミット 2 テストの不合格は、「HI-2」(上限 2)と「BAD」(故障)が交互に表示されることで示されます。これが発生している場合には、ただちにサービスに連絡してください。</p> |
| <p>本コンピューターを異なる構成を持つフライヤーに移動する場合に使用されます。</p> | <p>1.  を押します。</p> <p>2. 「Code」(コード)が左側ディスプレイに表示されます。</p> <p>3. 商品キーと共に、 (1656) を押します。</p> <p>4. 「GAS」(ガス)が左側ディスプレイに表示され、「Yes」(はい)が右側に表示されます。</p> <p>5.  を押して左側ディスプレイで「YES」(はい)と「NO」(いいえ)を切り替えます。ガスフライヤー用にはディスプレイを「YES」(はい)として、電熱フライヤー用にはディスプレイを「No」(いいえ)とします。</p> <p>6.  を押して行った選択を固定します。</p> <p>7. 「Split」(スプリット)が左側ディスプレイに表示され、「Yes」(はい)が右側に表示されます。</p> <p>8.  を押して「Yes」(はい)と「No」(いいえ)を切り替えます。スプリットバット用にはディスプレイを「YES」(はい)として、フルバット用にはディスプレイを「No」(いいえ)とします。</p> |

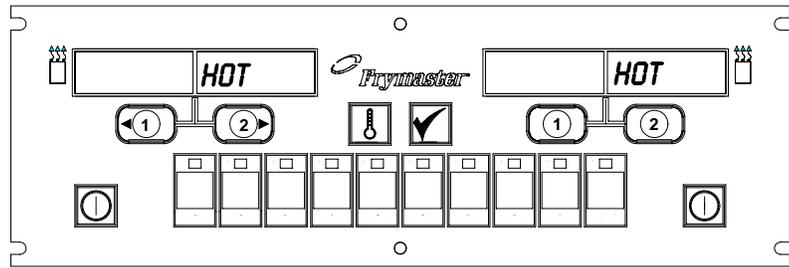
プログラミングコード用クイックリファレンス

| | |
|--|---|
| | <p>9. [<input checked="" type="checkbox"/>] を押してその選択で固定します。</p> <p>10. 画面が空白になり、「OFF」(オフ)が表示されます。</p> |
|--|---|

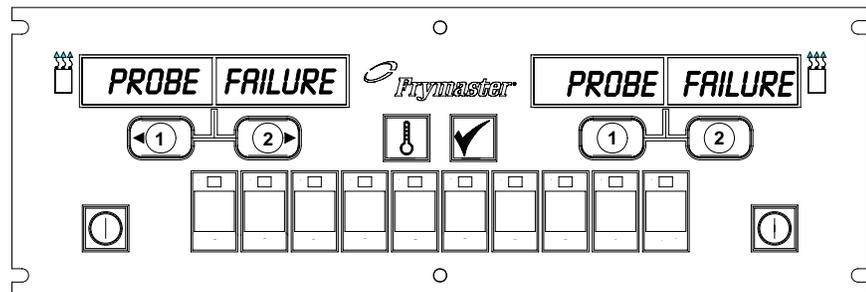
故障表示



HI (上限): 本コンピューターが非専用モード時にのみ表示されます(破線ラインを表示しています)。本フライヤーが設定温度を 8°C 超過していることを示しています。

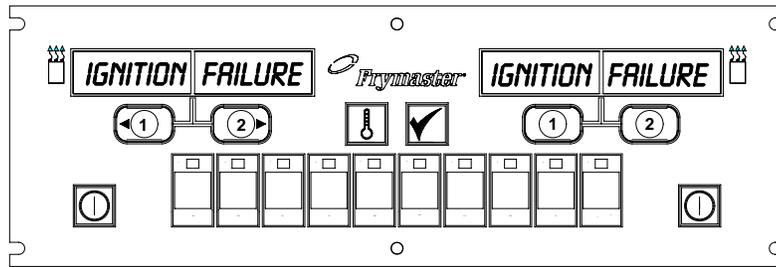


Hot (高温): 本バットが 210°C に到達した時に表示されます。

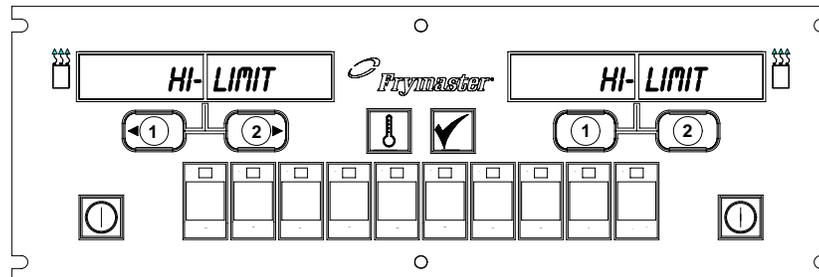


Probe Failure (プローブ故障): 交互に表示しているディスプレイは、故障した温度プローブか、または温度プローブ回路に故障が発生したことを示しています。

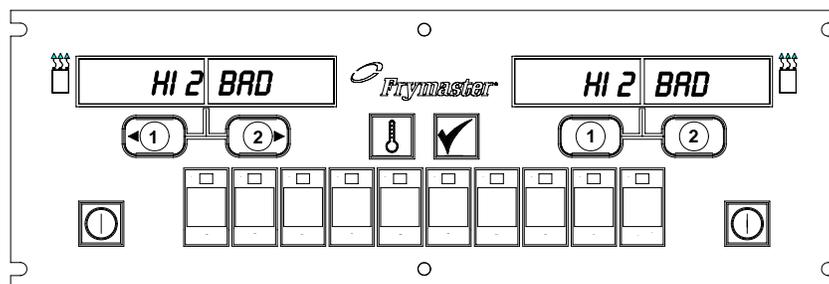
故障表示



Ignition failure (点火不良): これは本フライヤーが加熱していないことを示しています。中の調理油の温度が 232°C を超過して、上限リミットセンサー接点が開いてしまっており、中の調理油の加熱が停止している場合に、これが表示されます。これはまた本フライヤーが調理油を加熱する機能を失った場合にも表示されます。

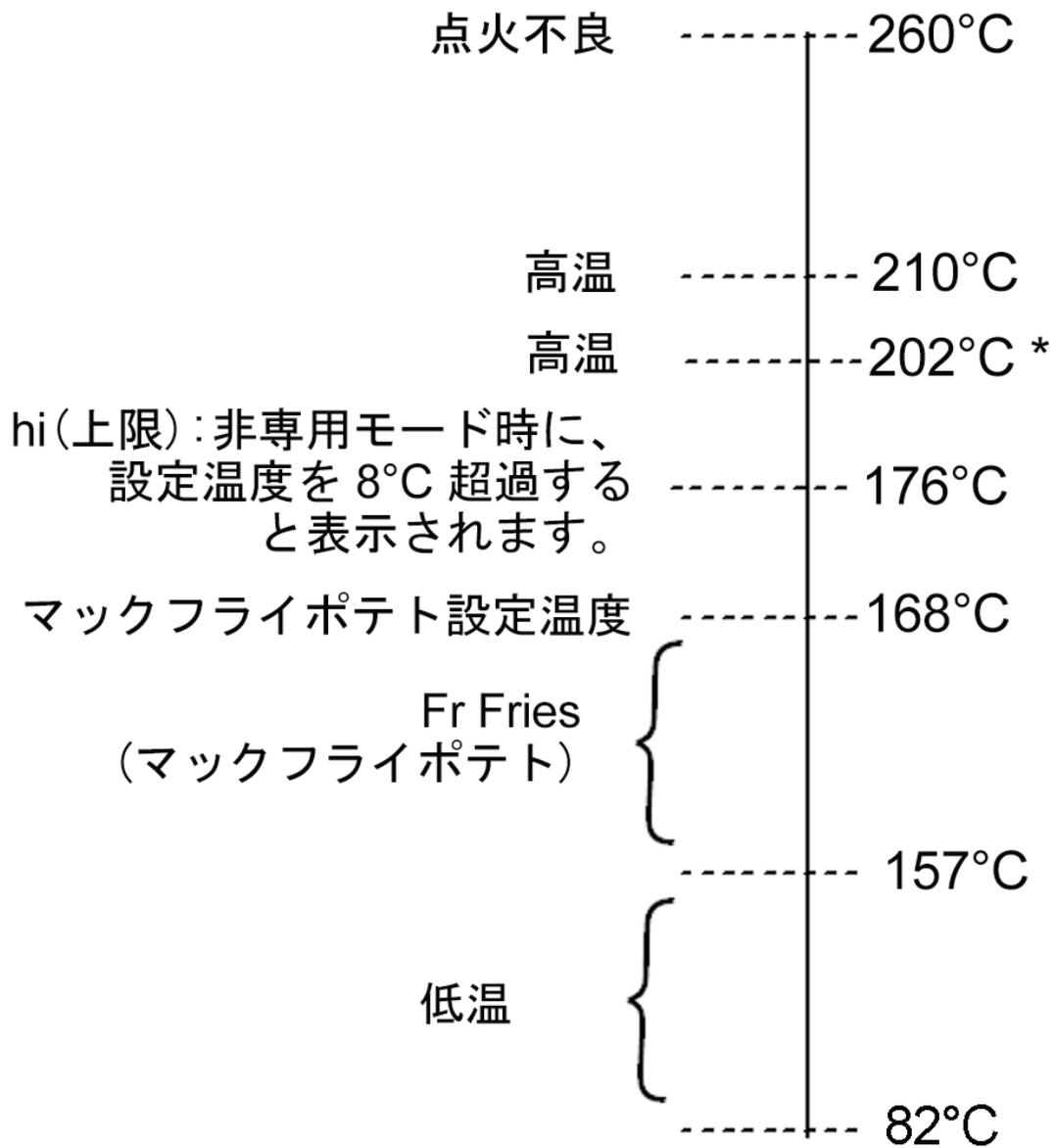


Hi-Limit (上限リミット): 上限リミットシステムのテスト中に表示されます。



Hi 2 Bad (上限 2 故障): 上限リミットシステムのテスト中にのみ表示されます。これは、上限リミットが故障していることを示しています。

故障表示



M2000 用温度/表示表

*CE ディスプレイ



Frymaster, L.L.C.
8700 Line Avenue, Shreveport, Louisiana USA 71106
サービス センター +1 (800) 551-8633 または +1 (318) 865-1711 (米国電話番号)

米国印刷
日本語

819-6917
NOV 2003 年 11 月